令和５年１１月吉日

会　員　各　位

熊本県精神保健福祉士協会

会 長　岩永 靖(公印省略)

第 67 回　熊本県精神保健福祉士協会　定例研修会開催のご案内

初冬の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より熊本県精神保健福士協会の活動につきましては格別のご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、ここ数年の間にアウトリーチという言葉は広く知られるようになってきました。「精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業」の中でもアウトリーチに関する事業が盛り込まれ、精神障害者の地域生活を支援するため、多職種によるアウトリーチ支援を行い、必要な支援が適切に提供される体制の整備が図られることとなりました。その中でもアウトリーチの中核を担う職種の一つとして精神保健福祉士が期待される役割は大きなものがあります。今回の研修では、今一度「その人を中心に据えた地域に根差した支援とは何か」を見つめなおす機会として、３名のアウトリーチ実践者よりアウトリーチ支援を通じて、ご本人とその家族、地域の様々な関係機関と協働しサポートネットワークを構築しているのかシンポジウム形式、後半はリフレクティング・トーク形式で率直な思いを話してもらい、参加者の皆様の声と重ねていきたいと考えています。ご多忙とは存じますが、多くの方のご参加をお待ち申し上げております。

記

1. 日　　時　　令和５年１２月２３日（土）１３:３０～１６:４０　【受付】１３:００～　【研修開始】１３:３０～
2. 場　　所　　熊本県総合福祉センター　5階　研修ホール　　　　住所：熊本市中央区南千反畑３－７
3. 内　　容　　「アウトリーチ実践で大切にしていること～地域生活中心のサービスの在り方について考える～」

　①シンポジウム

　＜話題提供者＞　・重層的支援体制整備事業の立場より　原川　太希志氏（社会福祉法人　三幸）

　　　　　　　　　・基幹相談支援センターの立場より　　三角　淳子氏（山鹿市基幹相談支援センター　ディア）

　　　　　　　　　・医療機関の立場より　　　　　　　　大嶌　高昭氏（ほしのマロニエこころのクリニック）

　＜コーディネーター＞：　　　　　　　　　　　　　　　古庄　祐輔氏（熊本保護観察所）

　②グループワーク

４.　申し込み期限　　　令和５年１２月１８日（月）必着　※申し込み方法は別紙「申し込みの流れ」をご参照ください。

５.　会　　費　　　　　熊本県精神保健福祉士協会会員　無料（非会員　１０００円）

６． 懇 親 会　　　　 会場：「あや鶏　熊本下通り店」

熊本市中央区安政町6-4-2 LUNA１ビル2F　　　TEL：096－354－1611

　　　　　　　　　　　 時間：18：00～　 会費5000円

　　　　　　　　　　　 ※懇親会のキャンセルにつきましては会場の都合上１２月１8日（月）までに必ず担当までご連絡ください。懇親会担当：芦刈（justthing1230@gmail.com）までメールにて氏名、所属先をご一報ください。なおメール件名は「第６７回定例研修会懇親会キャンセル」としてください。ご連絡なく欠席された場合は実費相当額を徴収させて頂きます。

６． 定　　員 ９０名（定員数を超えた場合はお申し込みを締め切らせて頂く場合があります）　　　　以上

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　問い合わせ先：熊本県精神保健福祉士協会　教育研修委員会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　担当者：松本智昭　　連絡先：mhswkumamoto@gmail.com